

よくある誤解と 受けるべき 3つの理由

↓自覚してからでは手遅れ

例えば肺がんなどは
自覚症状がないままに進行し、
強い痛みや血たん等の症状が
出た時には完治が難しい場合も。

自覚症状もないし……



何か見つかるのが
怖いから
行きたくないし……

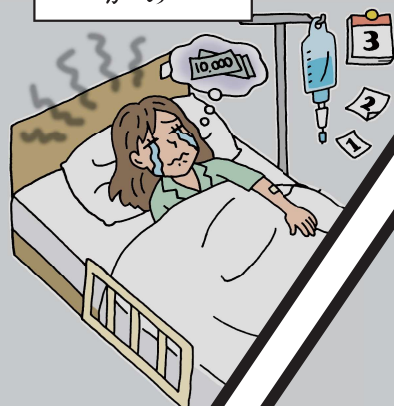
↓行かない方が怖い

喫煙はがんやCOPDの主な原因の1つ
です。喫煙習慣があるからこそ、
疑いがあれば受診しましょう。
自分が吸わなくても周りに吸う人が多く
『受動喫煙』になっている場合も要注意！



↓自分のタイミングで
受けられる
『今』がチャンス

今の段階で
受診することで、将来の病気の
リスクや治療期間・費用の軽減が
期待できます。



病院に行く
時間ないし……



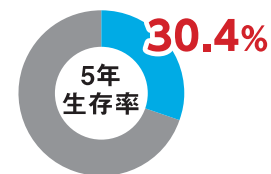
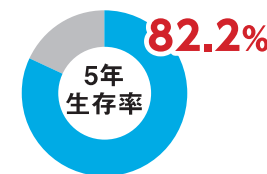
ここで差がつく、受診のススメ

肺がんの場合、早期の発見・治療は生存率や治療期間、
医療費に大きな差が出ます。実際に、「**精密検査で初期
のがんを発見し、早いうちに手術を受けられた**」という受
診者の声も多数あります。もちろん、検査で異常がなければ、
その後の毎日を安心して送ることができますね。

非小細胞肺がんの進行度 (UICC TNM分類総合ステージ)

I期 (早期発見)

III期



国立がん研究センター『院内がん登録2014-2015年5年生存率集計』

毎日がんばるあなた自身や
ご家族と周りの仲間のためにも
受診をぜひおすすめします！

かかりつけ医に相談するか
こちらから医療機関を検索



厚生労働省
医療情報ネット(ナビイ)